



# えんじゅ

春日市立春日小学校  
校長室便り No.20  
令和6年3月6日  
文責：校長 福島

## やっぱり、この気持ちを分かち合いたくて

1年前にも同じテーマで書きました。

CS 報告会の感想、ありがとうございました。  
すべて目を通していただきました。職員一  
同とても大きなエネルギーをいただきました。  
その気持ちを共有したくて。一部ですが紹介  
します。



- ・ 子供たちはわくわくの1年だったと思います。学校と地域の方々と家庭が協力して子供たちを見守る春日小でよかったです。ありがとうございました。
  - ・ 「わくわくする授業づくり」というワードに感銘を受けました。家庭内においてもわくわくが続くような学習環境を整えようと努めていきます。
  - ・ 先生方が授業について議論をされていてそのおかげで子供たちの学力が伸びているのだと思います。知のオリンピックは子どもたち全員が金メダルを目指し頑張る姿が見られ、よい取り組みだと思います。とてもよい学校に通えてよかったです。ありがとうございます。
  - ・ 地域の中で子供たちが育てられているという安心感は、親だけでなく息子も感じているようです。引き続き家庭でもサポートしていきたいと思います。
  - ・ 地域の方に協力いただき、見守られて子育てできる環境をととてもありがたいと思います。このような学校に6年間子供を通わせることができてよかったです。
  - ・ 学校、家庭、地域が一体となって子供たちのために色々なことに取り組んでいただいていることに感謝して、よりよい春日小学校になるようできることはサポートしていきます。
  - ・ 子供たちの元気な発表を見て、学校や地域の方々のご協力もあってのことだなと感じました。フルタイムで共働きをしているので、子供との時間も限られる中、CSの取組によって家庭内でのコミュニケーションが増え感謝しています。子供も親もたくさんの“わくわく”で成長していきたいものです。
  - ・ 学校、家庭、地域の相互協力によって子供たちを育てていく、守っていくこと、それによって子供たちがぐんと成長していくんだと改めて感じ、たくさんの方々の教育や愛情に感謝の気持ちがこみ上げてきました。いつも本当にありがとうございます。
  - ・ たくさんの方々に支えられて、楽しく安全な小学校生活を送れていることを改めて感じることができました。先生方をはじめ、皆様に助けてもらい、娘も「毎日学校に行くのが楽しい」と言っています。私たち家族もいただいた分、返していけたらと思います。いつもありがとうございます。これからもよろしくお願いします。
  - ・ 長期休暇や学級閉鎖後などは特に学校に行くモチベーションが下がる時がどうしてもありましたが、様々な取り組みやイベントのおかげで「週明けは〇〇があるって言ってたよね」「〇〇があるから頑張ろうね」と声をかけながら、本人も「そうだった！がんばろう」と思い直し毎日学校に行ってくれました。学校に通い始めて半年くらい経った頃「朝、門の所で校長先生に会うとホッとするんよねー」と言ったことがありました。なかなかお伝えする機会がありませんでしたが、朝のあいさつ毎日ありがとうございます。動作や言葉だけではない“あいさつ”の大切さを改めて感じました。
- ※ 個人的な部分もありますがうれしかったので掲載しました。ありがとうございます。